

# 2024年度 第4回 WEBアンケート 調査報告書

## 1 「3D都市モデルの利用」

都市局都市部都市計画課

## 2 「気候危機」

環境局環境保全部脱炭素推進課

## 3 「千葉市がん検診等」

保健福祉局健康福祉部健康支援課

## 4 「千葉市動物公園」

都市局公園緑地部動物公園

総合政策局市長公室広報広聴課

## 目次

### WEBアンケート調査結果

	ページ
・ 概要	..... 1
・ 3D都市モデルの利用	..... 2
・ 気候危機	..... 6
・ 千葉市がん検診等	..... 9
・ 千葉市動物公園	..... 11
・ その他等	..... 14

### 回答者属性

回答者数	1,842人
------	--------

性別		
男性	835	45.3%
女性	945	51.3%
その他	15	0.8%
未回答	47	2.6%

職業		
会社員	577	31.3%
自営・自由業	84	4.6%
パート・アルバイト	345	18.7%
公務員	103	5.6%
学生	59	3.2%
専業主婦・主夫	319	17.3%
無職	314	17.0%
その他	41	2.2%

年代		
10代以下	33	1.8%
20代	68	3.7%
30代	198	10.7%
40代	319	17.3%
50代	483	26.2%
60代	420	22.8%
70代以上	321	17.4%

居住区		
中央区	319	17.3%
花見川区	284	15.4%
稲毛区	306	16.6%
若葉区	152	8.3%
緑区	240	13.0%
美浜区	487	26.4%
市内在勤・在学	54	2.9%

## 2024年度 第4回

調査名	「3D都市モデルの利用」「気候危機」「千葉市がん検診等」「千葉市動物公園」
調査期間	2024年7月1日(月)午前9時～7月10日(水)午後5時

### 概要:

<p>1 「3D都市モデルの利用」 本市では、スマートシティ※1をはじめとしたまちづくりのDX(デジタルトランスフォーメーション)※2を進める取組みとして、「3D都市モデル」という、建築物や道路など現実の都市を3次元で再現した地図データを構築する予定です。3D都市モデルはオープンデータであり、どなたでも閲覧や活用ができるデータとなっています。3D都市モデルに関する認知度やご意見をお聞かせいただき、今後のデータ整備や活用の参考とさせていただきます。 ※1 ICT(情報通信技術)などのテクノロジーや各種のデータを活用したサービスの提供、各種分野におけるマネジメント(計画、整備、管理・運営等)の高度化等により地域課題の解決と新たな価値の創出を続けることで、持続可能な社会をめざす都市や地域。 ※2 企業等がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。</p> <p>2 「気候危機」 気候危機※3と脱炭素※4に関する認知度などをお聞かせいただき、今後の施策の参考とさせていただきます。 ※3 猛暑や豪雨など地球温暖化が原因とされる災害が多発しており、もはや気候変動は、私たちの生存基盤を揺るがす「気候危機」と言われている。 ※4 二酸化炭素の排出を実質ゼロにすること。</p> <p>3 「千葉市がん検診等」 本市が実施するがん検診についてお声をいただき、受診率向上の参考とさせていただきます。</p> <p>4 「千葉市動物公園」 千葉市動物公園に関する認知度やご意見をお聞かせいただき、運営の改善や今後のリニューアルに向けた参考とさせていただきます。</p>
---

### 参考URL

<a href="https://www.mlit.go.jp/plateau/">https://www.mlit.go.jp/plateau/</a>
<a href="https://www.city.chiba.jp/kankyo/kankyohozen/datsutanso/ccacampaign.html">https://www.city.chiba.jp/kankyo/kankyohozen/datsutanso/ccacampaign.html</a>
<a href="https://www.city.chiba.jp/hokenfukushi/kenkofukushi/shien/24ganannai.html">https://www.city.chiba.jp/hokenfukushi/kenkofukushi/shien/24ganannai.html</a>
<a href="https://www.city.chiba.jp/zoo/">https://www.city.chiba.jp/zoo/</a>

Q1: はじめに、「3D都市モデル」についてお聞きします。  
「3D都市モデル」または国が進めている3D都市モデルの整備・活用・オープンデータ化プロジェクト「Project PLATEAU」について知っていましたか。

(1つだけ)(入力必須)	[n=1,842]	
知っていた(名称だけ聞いたことがある)	130	7.1%
知っていた(内容も知っている)	44	2.4%
知らなかった →Q3へ	1,668	90.6%

Q2: (Q1で「知っていた」と回答した方)  
「3D都市モデル」や「Project PLATEAU」をどこで知りましたか。

(いくつでも)(入力必須)	[n=174]	
テレビ・新聞などのマスメディア	91	52.3%
本市のホームページ	56	32.2%
本市以外の自治体のホームページや広報誌	21	12.1%
仕事で触れる機会があった	16	9.2%
本市以外の自治体のSNS(X、Facebookなど)	8	4.6%
動画サイト(YouTubeなど)	6	3.4%
家族・知人	5	2.9%
関連書籍	3	1.7%
学校の授業・大学の講義	3	1.7%
その他( )※50字以内	3	1.7%

Q3: デジタルマップを使用する際、2Dより3Dの方が見やすい、または分かりやすいと思う機会がありましたか。

(1つだけ)(入力必須)	[n=1,842]	
ある	842	45.7%
ない →Q5へ	1,000	54.3%

Q4-1: (Q3で「ある」と回答した方)  
以下の3Dを活用した画像をご覧ください。



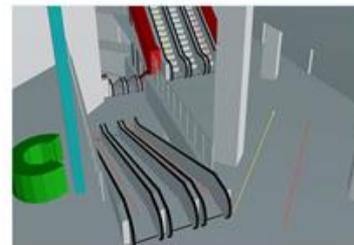
(例) 3Dマップでの経路案内



(例) 3Dマップでの街並みイメージ



(例) 災害リスクの3D化



(例) 建物内の3D化

出典: 都市空間情報デジタル基盤構築支援事業(PLATEAU補助制度) 取組事例集

Q4-2: 上記の画像のように、3Dの方が見やすい、または分かりやすいと思う機会はどんな時ですか。

(いくつでも)(入力必須)

[n=842]

実際の街のイメージをつかみやすい(観光情報検索の際など)	644	76.5%
建物の高さがわかるため、目印を見つけやすい(経路検索の際など)	558	66.3%
経路の高低差がわかるため、経路の選択に役立つ(経路検索の際など)	365	43.3%
建物や駅構内などのフロアマップを見る際、違う階への移動の仕方が理解しやすい	365	43.3%
新しく作られる建物や道路の完成した後の街並みがイメージしやすい	328	39.0%
自宅周辺の津波や洪水等による建物ごとの災害リスクがわかる	278	33.0%
その他( )※50字以内	8	1.0%

Q5-1: 以下の画像をご覧ください。  
3D都市モデルの体験や再現イメージです。



体験の様子



再現イメージ1



再現イメージ2

出典: 都市空間情報デジタル基盤構築支援事業(PLATEAU補助制度) 取組事例集

Q5-2: 上記の画像のように、3D都市モデルについて、まちに新しい施設を配置したり歩道を広げてみるなど、仮想空間でまちづくりの体験をしてみたいと思いますか。

(1つだけ)(入力必須) [n=1,842]

思う →Q7へ	457	24.8%
どちらかといえば思う →Q7へ	847	46.0%
どちらかといえば思わない	352	19.1%
思わない	186	10.1%

Q6: (Q5で「どちらかといえば思わない」「思わない」と回答した方)  
Q5と感じた主な理由は何ですか。

(いくつでも)(入力必須) [n=538]

内容や操作が難しそう	203	37.7%
3D都市モデルやまちづくりに興味がない	168	31.2%
まちづくりについて満足はしていないが、意見はない	123	22.9%
現状のまちに満足している	76	14.1%
その他( )※50字以内	52	9.7%

Q7: 3D都市モデルを活用した公共サービスで今後活用を期待する分野は何ですか。

【選択肢補足】

※5 Augmented Realityの略。仮想空間の情報やコンテンツを現実世界に重ね合わせて表示することなどにより、現実を拡張する技術や仕組み。

(いくつでも)(入力必須)

[n=1,842]

防災・減災(水害・土砂災害などの各種ハザードマップなど)	1,510	82.0%
交通・モビリティ(自動運転やドローンによる荷物配送など)	808	43.9%
都市計画・まちづくり(市民参加型の再開発の計画への活用など)	771	41.9%
道路・上下水道などのインフラ(ドローンやアプリを活用した効率的な管理など)	657	35.7%
地域活性化・観光コンテンツ(AR※5などデジタルコンテンツと連携した観光施策など)	653	35.5%
環境・エネルギー(太陽光、風力など再生可能エネルギーの普及に向けた活用など)	369	20.0%
その他( )※50字以内	35	1.9%

- Q8: 次に、「気候危機」についてお聞きします。  
地球温暖化対策※6には「緩和策」と「適応策」があることを知っていましたか。  
※6 温室効果ガスの排出をできるだけ抑制する「緩和」と、避けられない気候変動の影響に対して、被害を回避・低減する「適応」が重要とされている。千葉市では2050年のカーボンニュートラル実現に向けて、令和4年度末に「千葉市地球温暖化対策実行計画」を策定。

(1つだけ)(入力必須) [n=1,842]

知っていた	441	23.9%
知らなかった	1,401	76.1%

- Q9: 今後地球温暖化が進行すると次のような影響が発生すると想定されています。次のうち、あなたにとって発生したら特に困る影響を教えてください。

(最大3つまで)(入力必須) [n=1,842]

気象災害(台風、豪雨等)の高頻度での発生	1,500	81.4%
猛暑による熱中症リスクの上昇	1,038	56.4%
雨が降らない日が増加することによる水不足	644	35.0%
冷暖房の使用頻度増加による電気代の上昇	556	30.2%
農作物の品質低下	487	26.4%
蚊等による感染症発生リスクの上昇	366	19.9%
動物の生態域の変化	243	13.2%
海面上昇による砂浜の消失	130	7.1%
家畜の肉質、乳用牛の乳量、乳成分の低下	114	6.2%
サクラ、ウメ等の開花の早期化による伝統行事や祭りの時期への影響	35	1.9%
降雪量の減少に伴うスキー場の減少	15	0.8%
その他	18	1.0%

- Q10: 次のうち、現在、あなたが実践している省エネのための取組みを教えてください。

(いくつでも)(入力必須) [n=1,842]

レジ袋はできるだけ使わず、エコバッグを利用	1,457	79.1%
冷暖房の温度設定を控えめにする	1,261	68.5%
クールビズ・ウォームビズ	1,042	56.6%
温水洗浄便座を使用後にフタを閉じる	793	43.1%
効率的な照明の利用(点灯時間の短縮・ライトダウンなど)	787	42.7%
省エネ性能の高い家電(LED・給湯器など)へ買い替え	760	41.3%
車の使用を控え、公共交通機関や自転車・徒歩で移動	635	34.5%
宅配便の日時指定やコンビニ受取・宅配ロッカーの利用	592	32.1%
エレベーターはできるだけ使わず、階段を利用	557	30.2%
地元の食材や季節のものを積極的に購入	516	28.0%
エコドライブ(環境負荷の軽減に配慮した運転)	467	25.4%
節水シャワーへの交換	389	21.1%
暑い日には体を冷やらず夏野菜等を活用するなど、献立を工夫	299	16.2%
断熱性の高い厚手のカーテンへの交換	251	13.6%
省エネ住宅(高断熱住宅など)への住み替え・リフォーム	189	10.3%
エコカーへの買い替え	170	9.2%
再生可能エネルギーの利用(太陽光発電)	132	7.2%
その他	24	1.3%
1つもない	16	0.9%

Q11: 次のうち、今後、あなたが実践したいと思う省エネのための取組みを教えてください。(Q10で回答いただいたもの以外で教えてください。)

(いくつでも)(入力必須)

[n=1,842]

テレビの利用時間を短縮	516	28.0%
わりばしをできるだけ使わず、マイ箸・マイカトラリーを利用	469	25.5%
省エネ性能の高い家電(LED・給湯器など)へ買い替え	436	23.7%
暑い日には体を冷やす夏野菜等を活用するなど、献立を工夫	366	19.9%
地元の食材や季節のものを積極的に購入	360	19.5%
レジ袋はできるだけ使わず、エコバッグを利用	339	18.4%
冷暖房の温度設定を控えめにする	334	18.1%
効率的な照明の利用(点灯時間の短縮・ライトダウンなど)	328	17.8%
エレベーターはできるだけ使わず、階段を利用	317	17.2%
クールビズ・ウォームビズ	303	16.4%
車の使用を控え、公共交通機関や自転車・徒歩で移動	297	16.1%
節水シャワーへの交換	297	16.1%
エコドライブ(環境負荷の軽減に配慮した運転)	246	13.4%
断熱性の高い厚手のカーテンへの交換	243	13.2%
宅配便の日時指定やコンビニ受取・宅配ロッカーの利用	240	13.0%
再生可能エネルギーの利用(太陽光発電)	237	12.9%
温水洗浄便座を使用後にフタを閉じる	214	11.6%
エコカーへの買い替え	200	10.9%
省エネ住宅(高断熱住宅など)への住み替え・リフォーム	172	9.3%
その他	35	1.9%
1つもない	62	3.4%

こちらの画像をご確認ください。統一省エネルギーラベル※7の見本です。

Q12-1: ※7 製品の省エネルギー性能、機器区分ごとの省エネ達成度、年間目安エネルギー料金を表示したラベル。



Q12-2: あなたのご家庭では、省エネ型家電(エアコン・冷蔵庫等)※8を使用していますか。  
 ※8 直近5年以内に買い替えたもの、またはQ12-1の統一省エネルギーラベルがついているもの。省エネ性能が飛躍的に進化しており、まだ使えるものであっても買い替えたほうが省エネにつながり、電気代もお得になる場合がある。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1,842]

使用している(他の家電も省エネ型に買い替える予定)	538	29.2%
使用している(他の家電は省エネ型に買い替える予定はない)	374	20.3%
使用している(すべての家電が省エネ型である)	228	12.4%
使用していない(今後、省エネ型に買い替えたい)	544	29.5%
使用していない(省エネ型に買い替える予定はない)	158	8.6%

- Q13: あなたが台風や豪雨などの自然災害※9に備えていることを教えてください。  
 ※9 近年、日本を含め世界では、猛暑や豪雨など地球温暖化が原因と推測される災害が多発しており、本市においても、令和元年の房総半島台風(第15号)、東日本台風(第19号)による災害に見舞われている。

(いくつでも)(入力必須) [n=1,842]

食料や飲料などを備蓄している	1,259	68.3%
避難場所や避難経路を確認している	839	45.5%
防災バッグを用意している	813	44.1%
ハザードマップを確認している	744	40.4%
防災アプリやサイト等を利用している	437	23.7%
防災訓練や避難訓練に参加している	341	18.5%
家族や知人との安否確認の方法を決めている	336	18.2%
避難場所や避難経路を決定している	311	16.9%
特に備えていることはない	142	7.7%
その他	4	0.2%

- Q14: 地球温暖化の影響で暑い日が増えると、熱中症のリスクが増加しますが、あなたは、熱中症対策に関する情報をどのように収集していますか。

(いくつでも)(入力必須) [n=1,842]

スマホアプリ(天気予報アプリ、防災アプリ等)	1,150	62.4%
テレビ	1,129	61.3%
ウェブブラウザ(天気予報サイト、防災関連サイト等)	733	39.8%
市ホームページ・SNS(X、Facebookなど)	355	19.3%
新聞	259	14.1%
家族や知人との情報交換	245	13.3%
ラジオ	205	11.1%
国(環境省・気象庁等)のホームページ	106	5.8%
特に情報は収集していない	72	3.9%
その他( )※50字以内	8	0.4%

Q15-1: 次に、「千葉市がん検診等」についてお聞きます。  
画像をご覧ください。これは「千葉市のがん検診の案内封筒」の画像です。



Q15-2: 千葉市のがん検診の案内封筒に見覚えはありますか。

(1つだけ)(入力必須)	[n=1,842]	
ある	1,628	88.4%
ない →Q21へ	214	11.6%

Q16: (Q15-2で「ある」と回答した方)  
封筒を開封して中身を確認したことはありますか。

(1つだけ)(入力必須)	[n=1,628]	
ある	1,573	96.6%
ない →Q19へ	55	3.4%

Q17: (Q16で「ある」と回答した方)  
千葉市が実施するがん検診(職場の健康診断や人間ドッグを除く)を受診したことはありますか。

(1つだけ)(入力必須)	[n=1,573]	
ある	999	63.5%
ない →Q20へ	574	36.5%

Q18: (Q17で「ある」と回答した方)  
千葉市のがん検診を受診する上でわかりづらかったことはありますか。

(いくつでも)(入力必須)	[n=999]	
【予約方法の選択】個別検診にするか、集団検診にするか	134	13.4%
【内容】会社等の健診との違い	133	13.3%
【内容】対象の検診	117	11.7%
【当日】所要時間	114	11.4%
【予約方法】集団検診(WEB)	93	9.3%
【予約方法】個別検診	82	8.2%
【会場の決定】個別検診	80	8.0%
【当日】費用	76	7.6%
【会場の決定】集団検診	56	5.6%
【当日】服装	46	4.6%
【予約方法】集団検診(予約専用電話)	45	4.5%
【当日】持ち物	38	3.8%
【当日】アクセス	37	3.7%
その他	29	2.9%
わかりづらいことは1つもなかった →Q21へ	519	52.0%

Q19: (Q16で「ない」と回答した方)  
封筒を開封しなかった理由を教えてください。

(いくつでも)(入力必須) [n=55]

会社等の健康診断または人間ドックを受診したので必要ないと思った	20	36.4%
自分には必要ない・関係ないと思った	13	23.6%
開封するのを忘れていた	12	21.8%
開封するのが面倒だった	5	9.1%
封筒が開封しづらかった	0	0.0%
その他	10	18.2%

→Q21へ

Q20: (Q17で「ない」と回答した方)  
千葉市のがん検診を受診しなかった理由は何ですか。

(いくつでも)(入力必須) [n=574]

職場の健康診断または人間ドックを受診した	369	64.3%
忙しかった・日程が合わなかった	85	14.8%
予約が面倒だった	54	9.4%
受診しようと思っていたが、予約するのを忘れていた	48	8.4%
受診費用が高かった	39	6.8%
自分には必要ない・関係ないと思った	32	5.6%
検診が怖そう・痛そう・恥ずかしそうと感じた	32	5.6%
予約や受診手続きが難しかった	20	3.5%
書類(受診券シール)をなくしてしまった	5	0.9%
案内を読むのが面倒だった	4	0.7%
その他	60	10.5%

Q21: 最後に「千葉市動物公園」についてお聞きします。  
直近1年以内に千葉市動物公園に行ったことはありますか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1,842]

ある	648	35.2%
ない →Q23-1へ	1,194	64.8%

Q22: (Q21で「ある」と回答した方)  
千葉市動物公園の満足度を教えてください。

(1つだけ)(入力必須)

[n=648]

満足	225	34.7%
やや満足	250	38.6%
普通	138	21.3%
やや不満	29	4.5%
不満	6	0.9%

Q23-1: 次の画像をご覧ください。これは「千葉動物公園の再整備」に関する画像です。  
平成26年度よりA→B→Cの順で整備が完了し、令和7年度にはDのとおり動物科学館がリニューアルオープン予定です。

【画像補足】

A ライオン展示場の整備

B ふれあい動物の里

乗馬、えさやり体験、小動物と触れあえる場などを提供

C 平原ゾーン整備

チーター、ハイエナ、シマウマ、ヤマアラシ展示場

D 動物科学館学習展示施設改修(リニューアル後のエントランスのイメージ)

熱帯雨林をテーマにした環境学習施設

A



B



C



D



イメージ

Q23-2:

設に変わってきていると感じますか。

※10 令和17年の開園50周年に向けて園全体を見直し、今まで以上に来園者にご満足いただける施設へと再生するための取組みです。これに加え、今日動物園として求められている「野生種の保全施設」「社会教育施設」としての機能充実と発展に資するため、動物だけでなく本来生息する環境を含めて展示し、来園者は生息地に入り込んだ気分で「驚きと感動」「癒しと憩い」「学び」を感じる施設を目指している。

(1つだけ)(入力必須)	[n=1,842]	
とても感じる	245	13.3%
感じる	732	39.7%
どちらとも言えない	342	18.6%
感じない	41	2.2%
全く感じない	17	0.9%
わからない(平成26年度以前にしか行ったことがない)	343	18.6%
わからない(過去一度も行ったことがない)	122	6.6%

Q24:

動物科学館※11では「熱帯雨林を知る」ことで地球環境を考える環境学習の場となるために、現在改修工事を行っていることを知っていましたか。

※11 園内の環境教育の拠点として開園時にオープンしましたが、35年が経過し展示設備の老朽化や陳腐化により展示の約7割がその機能を失っており、本来の役割を果たすために学習展示施設のリニューアルを行っている。令和7年春再オープン予定の展示施設では「熱帯雨林を知り、学び、ともに共存する」をテーマに、多くの野生動物が生息する熱帯雨林の状況を知り、熱帯雨林の抱える様々な環境問題と向き合う体感型施設となる。

(1つだけ)(入力必須)	[n=1,842]	
知っていた(改修工事中であることを知っていたが、環境学習施設となることは知らなかった)	228	12.4%
知っていた(計画は知っていたが、現在改修工事中であることを知らなかった)	99	5.4%
知っていた(学習環境施設として改修工事中であることを知っていた)	92	5.0%
知らなかった	1,423	77.3%

Q25:

リニューアル後の動物科学館に、訪れたいと思いますか。

(1つだけ)(入力必須)	[n=1,842]	
思う	1,439	78.1%
思わない(千葉市動物公園に行ったことがあるが、興味・関心が湧かなかった)	103	5.6%
思わない(熱帯雨林というテーマに興味・関心がない)	94	5.1%
思わない(動物に興味・関心がない)	64	3.5%
思わない(千葉市動物公園に行ったことがない、興味・関心が無い)	41	2.2%
思わない(その他)	101	5.5%

Q26: 動物公園ではホームページ、X、公式アプリで情報を発信していますが、今後さらに充実してほしい情報、または来園するきっかけになると思う情報は何か。

(最大3つまで)(入力必須)

[n=1,842]

イベント情報	1,330	72.2%
動物の展示情報	966	52.4%
施設案内	469	25.5%
飲食の情報	352	19.1%
園内サービス	351	19.1%
園内マップ	254	13.8%
駐車場情報	232	12.6%
売店の情報	126	6.8%
アクセス情報	120	6.5%

Q27:

アニマルウェルフェア(動物福祉)※12を知っていましたか。

※12「動物の心と体の状態」を指す。主に①飢えと渇きからの自由②不快からの自由③痛み、ケガ、病気からの自由④恐怖や悲しみからの自由⑤本来の行動が出来る自由の5つに分けられており、動物園では、「栄養」「環境」「身体の健康」「行動」「精神状態」という5つの領域についても考慮し、総合的に「動物の心と体の状態」が良い状態にある事に重点を置いている。アニマルウェルフェアは良い状態から悪い状態まで連続的に変化するものであり、「動物の心と体が健康かつ幸福で、飼育環境とも調和している状態」となるよう、飼育環境に工夫を加えてより豊かな環境を提供する取組みを行っている。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1,842]

知っていた(言葉は知っていたが内容は知らなかった)	251	13.6%
知っていた(言葉も内容も知っていた)	238	12.9%
知らなかった	1,353	73.5%

## その他

Q2: (Q1で「知っていた」と回答した方)  
「3D都市モデル」や「Project PLATEAU」をどこで知りましたか。

### 【その他 主な意見】

・ 市議会議員から聞いていた。
・ CADのサポート。
・ 国交省資料。

Q4-2: 上記の画像のように、3Dの方が見やすい、または分かりやすいと思う機会はどんな時ですか。

### 【その他 主な意見】

・ 日当たりや影になる所、交通量や賑やかさなどの人の流れなどが分かり、住居や移動先、目的地の選定に役立つ。
・ グーグルマップなどでは昔のデータが残っているので当時どんな建物が建ってたか確認できる。
・ 転居先を探す時は、必ずGoogleマップで3Dでチェックします。
・ ドライブやウォーキング時のナビは3Dが断然解りやすいです。
・ 立体交差やトンネルになっているところがわかりやすい。
・ ドローンでの都市配送の際の経路選定に効果あり。
・ 建築模型を作るのに便利。
・ 若い頃とか変わったから。

Q6: (Q5で「どちらかといえば思わない」「思わない」と回答した方)  
Q5と感じた主な理由は何ですか。

【その他 主な意見】

・ いまいち3D都市モデルというのがわからない。(5件)
・ 時間をとることが厳しい。(4件)
・ 必要感がうすい。(4件)
・ 費用対効果が見込めなさそう。(3件)
・ 街づくりは景観だけで決めるものではないので単に3D都市モデルを触るだけでは実体験に結びつかないと思う。
・ 駅前パチンコ屋だったり高齢者層の更なる増加による都市構成員の変動の方がまちづくりより影響が大きいと。
・ 自転車道路がしっかりできていないので、車が走りにくいから、事故に繋がると思う。そちらを優先して欲しい。
・ まちづくりについて関心があり、満足はしていないが、3D都市モデルは表現手段の一つにすぎず関心はない。
・ まちづくりについては満足はしていないが、どうせ意見を出しても実現しないから無駄だと思っている。
・ 実際に現場にいった方が早いし、見たところで建築の専門家ではないので、いい意見をだせない。
・ どうせ街づくりには時間がかかりすぎ、実現したのを見ることはできないと思っているから。
・ 費用がかかりそうなので、2Dで十分です。もっと福祉などにお金をかけてもらいたいです。
・ まちづくりもいいが自然を無くさないで欲しい。どんどん禿山になっていって悲しい。
・ 具体的に完成したときの様子を見て検討するような機会があれば参考になると思う。
・ 仮想空間で街作りができることで得られるものが分からない為興味が沸かない。
・ 体験したところでそれが実現するわけじゃなかったら、お金の無駄だから。
・ 新しいことに取り掛かるまえに、古いつくりの補修などを進めてほしい。
・ 仮想空間で試したことを実際に行動できればいいと思います。
・ 現実に反映されるとも限らないのに遊び感覚で無駄を感じる。
・ システム開発する為に多額の費用がかかりそうだから。
・ 視力に不安があり、デジタルを見続けると悪化しそう。
・ 3Dモデルがまちづくりをミスリードしかねない。
・ 仮想空間のイメージだけで事業推進するのは怖い。
・ 何でもデジタル化が良いとは言えない！
・ 何をやっても変わらないと思うので。
・ 3Dが全てベターだとは言えない。
・ モデルイメージは信頼していない。

・ デジタルが苦手な高齢者は多い。
・ 費用・税金がどう関わるか不明。
・ 3Dは見づらい。不自然で酔う。
・ 紙などで実物で作る方が好き。
・ 具体的にイメージ出来ない。
・ 一個人では活用がない。
・ とにかく気力がない。
・ 実感が薄そうだから。
・ 想像力が働かない。
・ リアル感がない。
・ 機会がない。
・ 3Dは酔う。
・ 目が疲れる。

Q7: 3D都市モデルを活用した公共サービスで今後活用を期待する分野は何ですか。

【選択肢補足】

※5 Augmented Realityの略。仮想空間の情報やコンテンツを現実世界に重ね合わせて表示することなどにより、現実を拡張する技術や仕組み。

【その他 主な意見】

・ 自然環境(気温や日照、CO2濃)がどのように変化するかのシミュレーションをするのに利用して欲しい。
・ 深刻な温暖化におけるヒートアイランド対策として、日照のコントロール、風の通り抜ける街づくりの検討。
・ 一度作っただけではなく蓄積してデータを残しておけば都市計画の再評価時に参考になる。
・ こどもの防犯・防災・交通事故対策。リアルに見せて、実感してもらう等。
・ 環境に役立ててもらいたいけど太陽光も風力も設備がエコではありません。
・ ディズニーや成田の空・海上空間等をVRアドベンチャーでマネタイズ。
・ 景観の改善・保全、不審者や犯罪者の逃亡ルート・潜伏先の推定。
・ 市の魅力アップのためにならなんでも活用してほしい。
・ 免許返納者に優しいインフラとしての歩道の整備。
・ 専門家がやりやすいように活用していただければ。
・ コンパクトシティの夢を語るのには便利かも。
・ 車いすユーザーが移動しやすい経路の表示。
・ 地域住民による危険箇所のボトムアップ。
・ 景観についての環境アセス。
・ 障害者バリアフリー。

Q14: 地球温暖化の影響で暑い日が増えると、熱中症のリスクが増加しますが、あなたは、熱中症対策に関する情報をどのように収集していますか。

【その他 主な意見】

・ WBGT(湿球黒球温度)を計れる機械。(2件)
・ スポーツクラブで運動と水分や電解質の摂り方を学ぶ。
・ 偶然見るときのみ、ネット上の活字のニュース記事。
・ 危険度を知らせる温湿度計を使っている。
・ 暑いと自分での感じを大事にしている。
・ 家庭内のスマートデバイス。